

立神冬物語



2011. 12. 13

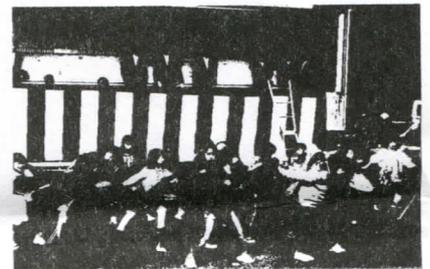


立神四季物語実行委員会

1月4日は立神冬物語「立石祭」!

20世紀の最後の夕日を慕情が丘で見ようと企画してから12度目のお正月を迎えます。この「夕日を見る会」が「四季物語」の出発点です。これまで、立神の活性化とふるさとを見直す機会を創ろうと、出来る範囲でがんばってきました。皆様のご理解、協力ありがとうございまして。今年も正月4日に「立石まつり」を楽しむ会を「立神冬物語」として行います。神事は自治会・漁協・真珠組合が行い、イベントの部分を四季物語実行委員会が2004年度から担当しています。お正月の思い出づくりと、往年の「立石まつり」の復活を願ってみんなで楽しみたいと思います。ぜひ、立石浦へおでかけ下さい。

- 1. 期日 2012年1月4日(水)
- 2. 場所 阿児町立神 立石浦 漁協前広場
- 3. 内容 9:00～ 委員集合、準備
10:00～ 神事(自治会、漁協、真珠組合)、餅つき、花もちづくり



今年も幸福を呼ぶ花もちを作っていただきます。笹竹へ色とりどりの餅を飾ります。数量限定ですが親子で幸運を招きましょう!



もちつき

- 11:00～ オープニング
- 11:10～ ちびっ子踊り 「夢をかなえてドラえもん」
(小学校1年、2年)
- 大人の餅つき
- 11:30～ ハッピー・ニューイヤー・オークション
※競り市で楽しい買い物をしましょう。
- 12:00～ 厄歳者紹介、餅まき



オークション(せり市)の商品をご提供ください

会の運営資金を作るのに毎年お願いをしています。おうちにあっても必要で、よそのおうちで役に立ちそうな物を提供下さい。連絡あれば取りに行きます。委員まで届けていただくのが一番助かります当日持ち込んでいただいてもOK。

【問い合わせ】

- ・代表 杉本三八一(☎0599-45-2627・スギモト商店)
- ・育成会分会長 番条宏幸(☎0599-45-2743)
- ・実行委員会代表 西井 誠(☎0599-45-2720)
- ・事務局 川添昭博(☎0599-45-2194)

立神大好き!
恋してます立神!!

むかしの立石まつり

中岡志州著「真羽志摩新誌」を参考にしました

立石祭は、立石浦にある巨石の夫婦(立石明神)を祭る行事である。立神の地名はこの立石、立石明神からおこったものと言われている。大きな方の大石の下には泉があつて、その水に浸るか、浸したわらでこすれば皮膚病(かざぼ・・・じんま疹、吹き出物、おでき等)に効能があると言われ、昔は参詣人の絶えない神様でした。旧暦の5月28日に行われている浅間祭も立石明神を祭る行事の1つです。現在では「漁業権獲得記念碑」も立石祭の神事で祭られているようです。

祭の行われた旧暦1月4日には、たくさんのお店があり大道芸人の姿もありました。そして、海上に作られたステージでは地方をまわっている劇団の芝居や歌謡ショーが行われ、大勢の人で賑わいました。